

**村の床屋さん****金子裕子さん(小坂)**

実家で理容業を営む両親をみて『私も将来床屋さんになる』と決めていた裕子さん。東京の修行先で知り合った智久さんと今は一緒に店を営んでいる。

数年前から始めたリンパセラピー(別室)は、お客様に心身共にリラックスしていただける癒しを提供している。

また、昨年からおゾンを使つての施術を導入。美白効果や肌の調子を整える効果があるそうでそれを求めるお客さんも増えてきているという。

「来て良かった」とお客さまに喜んでいただきたいという思いから、来店して頂いた方のニーズに応え一人ずつじっくりと丁寧に時間をかけたサービスを今日も行う。(H26.10.11 ヘアサロン カネコにて)

働
姿

告知板

第64回山形村総合文化祭
「協力・感動・発見」

日時 11月1日(土) 午前10時～午後5時
11月2日(日) 午前9時～午後3時
会場 【作品展示】 トレーニングセンター体育館
【講演会・芸能発表会】
トレーニングセンターふるさと大ホール
11月1日(土)
☆芸能発表会 午前10時30分～
11月2日(日)
☆宝田 明 文化講演会 午後1時30分～
「俳優として 人間として」



東宝ニューフェイスでデビュー。今年、芸能生活60周年を迎え、舞台・映画・テレビ等多方面にて活躍中。

ナイト・ライブラリー 2014
～秋の夜に想像の翼を広げて～

期間 11月14日(金)・20日(木)・26日(水)
時間 図書館閉館後 午後7:30～8:00前後
対象 小学生以上 大人も楽しめるおはなし会
内容 夜の図書館で、楽しいお話、わくわくするお話に耳を傾けてみませんか？

第一夜(14日) 村岡花子の世界
「花子とアン」で注目の村岡花子の創作童話と翻訳絵本をお楽しみください。

第二夜(20日) 不思議なおはなし
ちよっぴり怖い世界、摩訶不思議な世界にご案内します。今年も特別ゲストをお呼びしています。

第三夜(26日) 食いしんぼうのおはなし
アレも食べたい、コレも食べたい！そんな食いしんぼうさんが主人公。あれあれ、あなたに似てるかも……

9月26日(金)、秋晴れのもと小学校の交通安全教室が開催されました。学年ごとに正しい自転車の乗り方や横断歩道の渡り方など、山形駐在所の宮下雅史さんや安協山形支部の役員の方々から指導を受け



小学校交通安全教室



9月22日(月)、役場玄関前にて秋の交通安全運動安協山形支部出陣式が行われました。約10年間にわたり更新された山形村管内における交

秋の交通安全運動 出陣式

ました。正しい交通ルールを身につけ、事故に遭わないようにしたいものです。

第45回早起き野球リーグ戦

- 優勝 四ツ谷アップルズ
- 準優勝 北斗ナイン
- 3位 グッドモーニング
- 4位 YBC
- // 上大池グルッペ
- 6位 オール殿
- 7位 ヤマジン

通事故死亡者0人の記録が残念ながら途絶え、新たなスタートを切ることとなった今回、式典後に役場前交差点にて行われた街頭指導は自然と力が入ったものとなりました。

第37回ナイターソフトボールリーグ

Aリーグ	Bリーグ
優勝 おちこぼれ	優勝 西下
2位 オールグリーン	2位 SBC2005
3位 オジズ	3位 ファザーズ
4位 セブンファイター	// 原村上
5位 竹田	// 淀の内
6位 純	6位 CUB
// ER横山	// マウントコスモ
8位 Jパスタ	8位 ドカベン本郷
9位 中原町	// レインボー

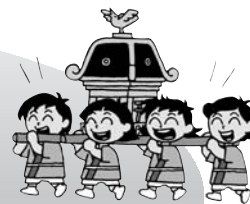
山すそ

天候不順続きの夏が終わり、山形村も秋を迎えた。今年の爽りはどうだろうか。そんな事を気にしつつ秋祭りの時期に行われる実家の稲刈り日程が気になり始めた矢先、今年の手伝いは要らないとの連絡が入った。「はぜ掛け」からコンバインへの収穫方法変更により手伝いが不要となったのだ。「ついにこの時が来たか」。ちよっとした衝撃と安堵感、そして寂しさが入り混じって何とも複雑な気持ちになった▼人手不足により機械化が進む昨今、「はぜ掛け」による収穫は絶滅の危機にある。が、そうならないことを切に願う。なぜなら年に一度親戚中が集まり一緒に汗を流し、休み時間には年寄りが作った煮物をつつきながら家庭の様子を語り合い、お茶をすす。とても素直なこの時間には「祭り」にも似た力があるように思えてならないからだ▼今後も続ける方にはその光景を写真に残すことをお勧めしたい。それは間違いなく家族の大切な思い出となるはずである。



建部神社 奉納相撲

伝統の秋祭り



建部神社、小坂諏訪神社、大池諏訪神社



建部神社 子ども神輿

9月20日(土)、21日(日)、建部神社と小坂諏訪神社にて秋の大祭りが執り行われました。両日とも天候に恵まれ、建部神社では子ども神輿の練り歩き、奉納相撲などが行われました。奉納相撲では、力のこもった熱戦に観衆からも大きな拍手が起こっていました。小坂諏訪神社では、舞殿の曳行、浦安の舞などが行われました。舞殿の曳行は、祭青年の勇壮な姿に大勢の観客もいっしょになり盛り上がり上がっていました。

10月4日(土)、5日(日)には、大池諏訪神社にて例大祭が行われ、舞殿の曳行、国宝松本城古城太鼓の演奏などが行われました。本祭りの5日は、時折激しい雨が降る中ではありましたが、氏子の熱気で雨にも負けないお祭りとなりました。



大池 舞殿曳行



国宝松本城 古城太鼓



浦安の舞



小坂 舞殿曳行

お知らせ

民話クラブ「灯」 設立40周年記念式典

昭和49年に発足しました民話クラブ「灯」が活動40周年を迎えます。記念式典に先立ち、紙芝居の上映を行います。参加は自由で、どなたでもご覧いただけます。この機会に村に伝わる民話に触れてみてください。



日時 11月16日(日) 午後1時30分～2時30分
 場所 トレーニングセンターふるさと大ホール
 演題 仏窪とさわら清水
 与市と米のまんま
 中村太八郎伝
 長見寺のお姫さま



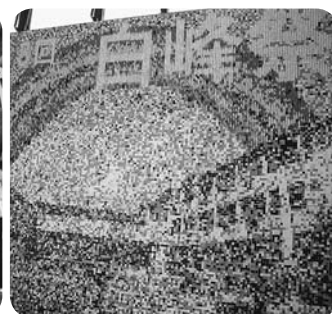
鉢盛中学校 白峰祭

9月25日(木)、26日(金)に鉢盛中学校の第48回白峰祭が開催されました。

3年生有志による和太鼓の演奏で開祭式の幕が開き、ステージ発表や体育祭などが行われました。音楽会での発表では、各クラスの結束力が感じられ、全校合唱の校歌と「栄光の架橋」は圧巻でした。生徒全員が折った折鶴で製作したモザイクアートからも、全校一丸となって白峰祭に取り組んだ姿勢を感じる事ができました。



白峰祭



白峰祭 モザイクアート

大集合

山形小学校 9/23 山形保育園 9/25
 やまのこ 10/11 村民 10/12



中大池分館21年ぶり2度目の優勝!!



やまのこ運動会



山形保育園運動会



いただき



たすきが
とれほい

あぶねえ



勝利の予感



またまた
負けぬ



だめだめ
だめだめ

がんばら
なにと



秋空が
きれいだ〜



まるだよ
「まる」



余裕
余裕



来てるゾ!
オイ



小学校運動会



2014 秋の運動会大

得点表	下竹田	上竹田	下大池	小坂	中大池	上大池	得点表
	68	81	87	87	104	90	



明日天気にな〜れ



見てらんね〜



幸せになります
ほんてね...



ステキ♡



押忍



ビクトリーラー>>!!



安全第一!



慎重第一



いやばつだよ「ばつ」

暮らしのスケッチ

地球一周の旅で得たものは？

大槻 昭義 (下大池)



パナマ運河

私は昨年(2013年)7月にオーシャンドリム号にて第80回ピースボート「地球一周の船旅」に参加しました。横浜を7月18日に出港して10月10日帰港する総距離24,132海里(44,692km)の航海で19ヶ国20寄港地を訪問、寄港地では延べ23日間滞在し名所、旧跡、世界遺産などを観光してきました。ここでは長い船上生活について紹介致します。航海中は趣味の教室や洋上講座が毎日催されています。大講堂500人規模のものから小は2、30人の教室が10ヶ所程あり、それらは



モナコにて

日刊船内新聞で知らされ、テレビ番組表が如く時間刻みで教室が設定されていました。趣味の教室は詩吟、ダンス、サルサ、麻雀、太鼓などがありいずれも任意に参加すればよく、洋上講座ではその道の先駆者およそ30名の先生方が講師となつて平和、差別、戦争、挑戦を切口に講義をしてくれました。基地問題や特定秘密保護法、集団的自衛権の解釈変更、憲法改正論議などの政治に関することや、アラブの宗教戦争、海賊、難民、無差別テロなど世界的な諸問題に対するレクチャーもあり、他人・政治家にまかせるのではなく自分には何ができるのかを示唆する内容であったかと思えます。映画鑑賞、コンサート、パーティーも随時用意されていて、退屈することは全くありませんでした。昼間は奥様た

ちとの健康麻雀、読書、詩吟や合唱を楽しみ夜は居酒屋「波へい」カサブランカ、またはクラブ「バイヤー」のはしご酒を通して、飲み友達もたくさん出来ました。彼・彼女らとは運動会、発表会の後の懇親会で語らい、みな意欲的な人たちで刺激を受けました。

地中海の子午線通過も初めて経験しましたし！
この年は、太平洋上で10月を迎えたのですが、10月1日は無く2日から始まりました。

乗組員も含め1,400名の船旅「見ず知らず同士の日本中の人々や一部外国人とも親しく懇親を深められ、大いに楽しんだ3ヶ月本当に良かったです」
情報通信の発展と進歩したネット社会が人類にもたらした影と光、民族間紛争や携帯画面を見ながらの車・自転車運転など無謀の衆無差別テロリストなどの怖い社会、こんな影の部分は目隠し同様？の忙しい飛行機旅に対し、「急がば回れ」の船旅が地球サイズかな！の思いです。

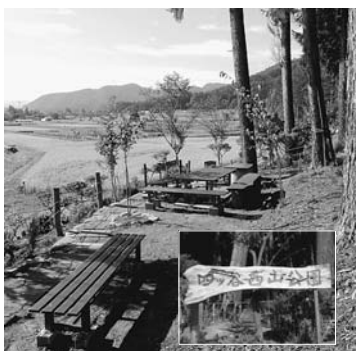
琵琶演奏会

10月11日(土)スカイランドきよみずにて「田原順子、琵琶演奏会の夕べ」が行われました。清水寺が本来の会場でしたが道路改修のため変更しての開催となりました。琵琶の

四ツ谷西山公園整備完了

このほど、上竹田四ツ谷地域の有志の皆さんの手による学校林登り口周辺の整備作業が完了しました。

梅・桜・さつきなどの植栽を行い、だれでも気軽に休憩ができるようにベンチ、机などを置き、自然とのふれあいの場所として整備しました。この整備は、明るく元気な村づくり事業の一環として行われました。



音色と語りには満員の会場は酔いしれていました。



風

(敬称略)

おめでた(子・親)

- 塩原 健人・忍 中大池
- 中川 瑛滋・拓也 小坂
- 北原 鳳烈・喬 美佐子 上竹田
- 上條 りん・龍之助 芳恵 上竹田
- 布野 太喜・毅 史織 下竹田
- 山崎 苺華・勝 ゆか 上竹田
- 池上 星空・哲也 ひろ子 上竹田
- 岩佐 心瑠・辰彦 梨花 中大池
- おくやみ
- 中川 康子・90歳 上大池
- 唐沢美代子・85歳 小坂
- 桐原 三郎・99歳 下大池
- 土田たか子・96歳 下竹田

秋の環境整備

9月28日(日)、村内一斉の環境整備が行われました。秋らしい空気の中、早朝より各連絡班ごとの計画に従い、側溝の泥上げ、河川・道路の清掃、道路沿いの庭木の枝打ちなどの作業を実施し、身近な場所を整備しました。



下竹田 上手村

鉢盛中学校PTA資源物回収のお礼

<山形村回収分>

- アルミ缶 112,000円
- ビール瓶・ケース 38,595円

エコライフを考える会様から今年も資源物を多くご提供いただきました。

教育委員長改選

教育委員長、委員長職務代理者の改選が行われ、小林行雄さんが委員長、竹下貴子さんが委員長職務代理者に再選されました。また、任期満了に伴う新たな教育委員の任命については、百瀬修平さんが再任されました。



教育委員 百瀬修平 (下竹田) 職務代理者 竹下貴子 (上竹田) 教育委員長 小林行雄 (小坂)

8月30日(土)に行いました鉢盛中学校PTA事業の資源物回収には、皆様のご協力をいただきまして誠にありがとうございました。上記のように多くの収益金を得ることができました。この収益金は、学校施設や教育活動の充実などに充てたいと考えております。

PTA会長 田中史郎
学校長 井口真

文化財保護委員会

10月3日(金)、文化財保護委員会が岐阜県御嵩町を訪れ、郷土館「中山道みたけ館」にて視察研修を行いました。この施設は、以前郷土館として使用していた建物の老朽化と、収蔵品の増加による展示場所の確保のため、新しく建設されたものです。

また、町に本格的な図書館がなかったことや経費や用地の理由から、情報文化の発信拠点としての図書館と郷土館の複合施設となっています。村内のふるさと伝承館の整備も検討されている中で、今後の参考となる研修になりました。

また、百瀬良子さん(下竹田)が新たに委員として委嘱されました。任期は平成26年9月1日から平成29年3月31日までになります。



みんなの人権 ⑧

「上を向いて歩こう」と“今、光っていたい” ～「日航機墜落事故から三十年」の「人権の現在」～



秋も深まったある晩、何気なくテレビのスイッチを入れると、一人の女性歌手が、被災地の方々を励まそうと、「上を向いて歩こう」を熱唱していました。この歌を聴くたび、三十年前の自分たちを元気づけてくれた、二キビ顔の坂本九さんを懐かしく思い出します。その「九ちゃん」は、昭和60年(1985)八月のあの日航機墜落事故で亡くなりました。

死者520人という、凄惨を極めたこの事故の犠牲者のなかに、一人の若い女性教師が乗り合わせていました。その人の名は「田中愛子さん」。結婚を約束し合ったフイアンセと幸せな人生を歩もうとしていた矢先の悲劇でした。

彼女は、被差別部落の出身。そのことをしっかりと受け止めてくれたフイアンセ。出身を告げられた彼のお父さんも、二人の結婚を祝福してくれました。事故後も、両家の家族付き合いは続き、遺された彼は、愛子さんの父親に励まされて、新しい婚約者と結婚。その後も、夫婦で二人の子供を連れて田中さん宅をたびたび訪れています。

ところで、つい最近(平成21年)、身近な高校生が実際に受けた「部落差別の現実」を知って大きなショックを受けた一人の中学生がいます。全国中学生人権作文コンテスト(法務省主催)に入賞した兵庫県の中学3年生八木遥さん。

彼女は、「今の差別の現実」に怒りながらも、愛子さんの父・田中蔚さんの手記「娘の残してくれたもの」今、光っていたい」を読み、大きな感動を覚えます。そして、8月12日、その手記を通じて知り合った愛子さんの父親も交えて、母とともに群馬県御巣鷹山の墜落現場に向かいます。そこで、今も続く遺族の悲しみをめぐりだすような「差別手紙」の現実を知り、またも強い怒りと悲しみに震えます。

そんな純な中学生に、蔚さんは「差別の歴史を学び、偏見を脱却する大切さ」を伝えてくれます。そして、彼女は、優しく、賢く、たくましく生きる人間像に接して、差別や偏見などを超えた人と人とのつながり、「本物の人間愛」を感じ、将来への展望を見出します。

愛子さんの絶筆 《人の命には限りがある だからこそ自分の思うように生きたい 人は軽く10年先20年先を口にするけれど、そのときを大切にしなければ 今、光っていたい》に、私たちは、今、何を学ぶでしょうか。(M・H H26・10月記)



支え合い、 共に生きて67年

藤澤元袈裟さん さゆりさん (小坂)



絆

KIZUNA

「こき父の齡遙かに我れ生きて
行年四十歳の墓石を洗う」

76歳の時この歌を詠んだ藤澤元袈裟さんは現在94歳。92歳になる妻のさゆりさんと共に娘さん夫婦と暮らし、一緒に通うデイサービスでも夫婦揃っての長寿はめでたいことと言祝ことほがれている。

波多村出身の元袈裟さんは戦前東京で勤めていたが招集されて大陸に渡り、復員後帰郷。山形村生まれのさゆりさんは青年学校を出て大阪の紡績工場で働き、繭から糸を紡いだり蚕の選別を行った。お二人は終戦後にお見合い結婚、元袈裟さんは松本電気鉄道に職を得て、上高地のバスターミナルなどで働いた。昭和33年頃さゆりさんの弟が亡くなり山形村の実家に入ってから、さゆりさんはリング栽培に精を出し、元袈裟さんも定年後手伝った。

67年という長い歳月を共に支え合って生きてきたお二人、かみしめるように来し方を語ってくれる元袈裟さんの横で静かにうなづくさゆりさん。お二人ともどうかいつまでもお元気で。

村岡 美優さん

下竹田 みずがめ座

青春と夢

大池由希也さん

上大池 射手座



「たくさん笑って
生きてます！」



『おもしろい』を
創りたい！

エステインシャンを目指して現在松本理美容専門学校で勉強中。たくさんのお客様をキレイにして笑顔にしたい、そして自分自身もキレイになりたい！と笑顔を見せる。小さい頃から友達と暗くなるまでよく遊び、中高時代はソフトテニスに熱中。今は食べ歩きやガールズトークを楽しみ、毎日たくさん笑って過ごしている。これまで出会ったいろんな人たちがいるから今の自分がいる、また家族の支えにもいつか恩返しをしたいという美優さん。すてきなお嫁さんになるのも大切な夢だ。

小さい頃から創作が大好きでいつも何か作ったり描いたりしていた。美術科の高校時代は硬式テニス部の活動にも熱中、現在は多摩美術大学でガラス工芸を学んでいる。水槽に水草や熱帯魚をレイアウトするアクアリウムが趣味で、また部屋の内装にも美大生らしいこだわりが。将来の目標は『おもしろい』を創りたいという由希也さん。その為に広い視野で様々なものを観察し、興味あるものを増やして自分の将来の選択肢を広げたいという。どんな『おもしろい』が生まれるか楽しみだ。